



下京のひびき

市民しんぶん下京区版

6・15

推計人口	男	女
81,388人	37,562人	43,826人
世帯数	46,178世帯 (平成27年5月1日現在)	

6月は環境月間

みんなでエコの輪を広げよう

地域では

区内全 23 学区が「エコ学区」となって1年。下京のあちこちでエコの輪が広がっていることを嬉しく思います。

住みよい下京のまちを子どもたちに残していけるよう、できることから1つずつ、環境にやさしい取り組みを共に進めてまいりましょう。

京都市長 門川 大作



「リメイク」にチャレンジ！

「捨てるにはもったいないけど…ずっと着ていない衣類はありませんか？」

豊園学区では、そんな衣類をステキなコサージュなどに作り変えるワークショップを実施されました。また、あわせて、ごみ処理の話や衣類の再利用の意義などについての学習会も開催！楽しみながら、エコについて学ばれています。



学んだコサージュ作りを、毎年開催している「豊園こども大会」でも披露し、エコの輪を子どもたちから、地域に広めていきます！

豊園学区
とみえ 富江さゆりさん

「エコ×防災」にチャレンジ！

一見、関係がないように思える「エコ」と「防災」。しかし、地球温暖化が進めば自然災害の増加が予想されるなど、実は密接に関係している2つの問題。

淳風学区では、「災害に備えつつエコに暮らすコツ」について学ぶ学習会を開催されました。また、その内容をまとめ、回覧板を活用して、地域へ広く情報発信をされました！



色々な角度からエコについて学ぶことができるのだなと思いました。エコと防災、あわせて学べてよかったです。

淳風学区
まえただお 前田忠雄さん

京都環境賞に「エコ学区部門」が！

環境保全に貢献する活動を実践している団体を表彰する「京都環境賞」に、地域ぐるみのエコ活動を推進する「エコ学区」を対象とした部門が、昨年度、新設されました。

下京区から、郁文学区が「エコ学区推進賞」を受賞されました！



これからも、地域ぐるみでごみの減量を進めていきたいです！

郁文学区
なかじまとしあき 中島俊明さん

「エコ学区」については環境政策局 地球温暖化対策室(☎222-4555)まで

お店では

現在市内で105店舗、区内で15店舗
食べ残しゼロ推進店舗を募集中！



京都市では、食材を使い切る「**使いキリ**」、食べ残しをしない「**食べキリ**」、ごみとして出す前に水を切る「**水キリ**」、これらの3つの「**キリ**」を合言葉に生ごみを減量する「生ごみ3キリ運動」を推進中！

そして昨年12月、ごみの減量を一層進めるため、同運動を推進する飲食店と宿泊施設を認定する「食べ残しゼロ推進店舗」認定制度を開始しました。

現在、認定された推進店は下京区内で15店舗。「生ごみ3キリ運動」の推進に向け、まだまだ推進店舗を募集中！

対象事業者・認定条件など、詳しくは、ホームページ「京都生ごみスッキリ情報館」をご覧ください。ご家庭での「3キリ」の方法についても掲載していますので、ぜひご活用ください！

(店舗数は平成27年4月末現在)

☎ 環境政策局ごみ減量推進課(☎213-4930)

学校では



4年生の子供たちと安田校長先生、大西先生、清水先生

七条第三小学校で環境学習！

初の取り組みとして、4年生が地球環境やゴミの問題、さらに「土」の役割などについて、年間を通して学びます。

～エコのことなら～ 区役所1階入ってすぐ！

身近なエコの窓口 「エコまちステーション」へ

ごみの出し方や分別・減量の方法など、お気軽にお尋ねください。環境にやさしい、皆様の取り組みを支援しています。

☎ 下京エコまちステーション
(☎366-0186)

京都駅周辺 エコ・グリーン作戦を 行います



下京区では、環境月間の取り組みとして、「京都駅周辺エコ・グリーン作戦」を区民や事業者の方々と共に実施します。

今年は、新たに京都駅から梅小路公園周辺の事業者の方々が連携し、2月に立ち上げられた「京都・梅小路 みんながつながるプロジェクト」もメンバーに！さらにパワーアップしたエコ・グリーン作戦で、「おもてなしの輪」を広げていきます！

実施日時 6月23日(火)
午前9時30分～11時

(雨天の場合は啓発活動のみ実施)

参加予定 植柳、安寧、皆山、梅逕、崇仁学区、京都駅周辺を美しくする会、京都・梅小路みんながつながるプロジェクトの皆さんなど

☎ 地域力推進室まちづくり推進担当
(☎371-7170)